



熊本県歯科医師会



一表紙に寄せて一

2月1日熊本県 がん患者医科歯 科連携事業合意 書調印式の模様。 4月からいよ いよスタートす (HK) る。



2013

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃 より歯科医学および歯科医療 の研鑽を通じて培った知識や 技術をもって、人々の健康の 回復と疾病の予防のために貢 献するものである。

自己の知識、 の健康向上のために努める。 技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民

実践に務める。

専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、

を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の

もくじ

巻頭言(副会長 宮坂 圭太)・・・・・・・3
理事会4 · 5
がん患者医科歯科連携事業 4月よりスタート・・・・ 6・7 — 合意書調印式 —
委員会だより・・・・・・ 8 (センター・介護)
郡市会だより・・・・・・・・・・ 9~13 (荒尾・玉名、上益城、山鹿、人吉、) 八代、阿蘇、菊池、球磨
お知らせ14
会務報告・・・・・・・・・ 15・16

社团法人 日本歯科医師会

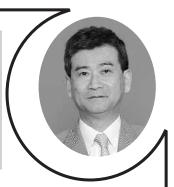
常に愛情

H.25. 2 熊歯会報

フッ化物洗口の初夢



副会長 宮坂 圭太



この文章は初夢であって、ノンフィクションではありません。あくまでも私の独り言です。

J県連会館の2Fに私は呼ばれ、県職員と養護教諭の前でフッ化物の効用についての講話を行い、フッ素洗口の意見交換が始まったとたん、養護教員のひとりが、御自分のある一日の業務記録を見せて「私たちはこんなに忙しい、これ以上の業務はできない。」と眉をつり上げ意見を放った。「ちょっと待って!私は何も強制していないし、洗口したくない児童やさせたくない保護者への配慮もしている。なにより児童の歯の健康が主題なのに…」と思いながら。

「そんなことは家庭ですることだと思います。」そんなことはわかってると心でつぶやきながら何も言えない自分に少し腹立てた。

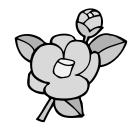
勇気を振りはらい「家庭による健康格差をなくし、ハイリスク児童をひきあげる。また集団で自分の体を守ることを学ぶ教育的効果も期待されるのでは。」と反論した。「教育的効果?」「ほんとに期待できるのですか?」「教育的効果というのはどういうものかご存じですか?」つぎつぎの意見に私は下を向くのみだった。

さて、諸手続がおわり県議会で「フッ化物洗口の文言が明示された条例」が制定された後、執行部と条例の施行後の検討会がまたJ県連会館で行われた。U県議が「本来の目的は児童の歯の健康を守ることであって、現場がどうこう言うことでは無いんじゃないの」M県議も「先生たちは、自分たちの食いぶちを減らしてでも子供たちの歯の健康ば守ろうとして、がんばっとんなっとぞ!」と応援していただけた。医療関係団体にも3度ほど説明に向かったが私の力不足を痛感して重い足で帰るしかなかった。

県議会でも数度の質問が行われたが、モデル校をつくり実施しますという言葉だけがいつ も答弁で聞こえてくる。この国の良い所か悪い所か知らないけど決まらない、決断できない 現場が見えてくる。新しいことをやるのに二の足を踏んでばかり、前へ進んでみたいという 欲望はないのかな?

N県議団が視察に来て「先生たちは、条例まで作ってむし歯を減らして自分たちが困らないのですか?」などと馬鹿げた質問をする。また「ハイ

リスク児をひろいあげれば、集団ですることは意味無いのでは?」という質問には、「ハイリスク児の10本のむし歯をフッ素洗口により、3本に減らしハードルを下げて、治療を行えばもっと簡単に安価に出来るのでは。」とT理事がきっぱり言い切った。日弁連や主婦連合会の意見文書も出るなか、そうこうするうちに、お隣のS県は児童生徒のフッ素洗口率が日本一になり、全国低レベルであったむし歯保有率は、その値が減少し確実に良くなってきた。この初夢は夢で終わらせたくない。





正式に一般社団法人に移行

一第10回理事会一

1月24日(木)午後7時より県歯会館第1会議室において浦田会長他宮坂副会長を除く全役員出席のもと、議長を浦田会長、議事録署名人を冨屋理事、大林理事として第10回理事会が開催された。

開 会:小島副会長 挨 拶:浦田会長

1月も終わりになりましたが、あけまして おめでとうございます。

いよいよ平成24年度も残すところ2ヶ月余 りとなりましたが、まずは1月11日に一般社 団法人として認可されたことをご報告します。 認可を受けて本会は、平成25年4月1日より、 正式に一般社団法人に移行することが決定し ました。まだ諸規則の見直しの作業がありま すが、これで移行手続きの大枠は終了したこ とになります。関わって頂いた理事の先生方、 本当にお疲れ様でした。この公益法人制度改 革にかかる事業もそうですが、昨年は九州歯 科医学大会が本県で開催される等、大変な1 年でありましたが、今年は全国学校歯科保健 研究大会等も予定されており、昨年以上に大 変な1年となることが予想されます。覚悟の うえで、皆で残りの任期を全うしたいと思い ますので宜しくお願い致します。また、昨年 末の衆議院選挙で民主党から自民党へ政権が 変わりました。それを受けて、歯科医師会も その情勢を見定めながら、情報収集をしっか りと行い、対応していく必要があります。そ の対応に際しては、皆でしっかり議論して、 臨んで参りたいと思いますので、引き続き宜 しくお願い致します。

報告

総 務:第9回理事会、第19回・20回常務 理事会、21世紀プロジェクト、九 州各県専務理事連絡協議会、熊日・ RKK新春交礼会、第3回選挙管 理委員会、第7回定款及び諸規則 検討臨時委員会、くま歯キャラバン隊(阿蘇郡市)

> 術:県がん患者医科歯科連携事業連携 講習Ⅱ (天草会場・前半)

社会保険:レセプト事前チェックセンター、

社会保険個別相談

地域保健:早産予防対策事業市民公開講座



太 報:【熊歯会報】1月号校正、【熊歯

会報】2月号編集

学校歯科:日学歯役員報酬検討特別委員会、

県PTA災害見舞金安全判定審査 委員会、県学校保健会合同研修会

医療対策:医療相談・苦情事例報告

センター・介護:口腔ケア指導者養成研修会、口腔保健センターカルテ・会計チェッ

学 院:学院始業式、学院役職員会、学院

運営審議会

国 保:九歯連役員会、九歯連協議会 以上、12月25日から1月20日までの総務、 各委員会他の動きについて、浦田会長及び担 当各役員より報告がなされた。

報 告その2

1. 死亡叙位

故 上田 義信 会員(八代) 従六位 伝達式:1月25日(金)県歯会館

2. 退会会員

- ·岩井 泰介 会員(熊本市/一般) 平成24年12月31日付 病気療養
- · 井形廣太郎 会員(山鹿市/一般) 平成24年12月31日付 閉院
- 3. 名義後援使用依頼
- ·第31回熊本春節祝賀会/県日中協会
- 4. 平成24年度通常総会古希会員表彰

平成25年3月31日現在で、70歳以上、且つ、 歯科医師会在籍年数が30年以上の会員10名に ついて、通常総会にて古希会員として表彰す る旨の報告がなされた。

5. 医療関係者の禁煙支援の取り組に関するアンケート

全国禁煙推進協議会の事業の一環として実施される標記アンケートの調査依頼を受けて、今月末のニュースレター発送時に全会員宛にアンケート調査依頼文書を発送する旨の報告がなされた。

6. 熊本県がん患者医科歯科医療連携合意書 調印式

熊本県がん患者医科歯科医療連携事業の合意書調印式が2月1日(金)13時より開催される旨の報告がなされた。なお、報道機関については、NHK熊本放送局、テレビ熊本より、出席するとの回答を得ている。

7. 委員会事業実施報告

・センター・介護委員会

「介護者歯科実技研修会」

平成24年12月15日 (土)、16日 (日) 開催

· 学術委員会

「熊本県歯科医師会・学術講演会(外傷歯の診断と治療)」

平成24年12月2日(日)午前10時~午後4時

8. 委員会事業実施案

· 学校歯科委員会

「各郡市及び養護教諭研究大会、体育保健課、歯科衛生士会との学校歯科協議会」開催予定日時:平成25年2月9日(土)15時~18時

- 9. 会計12月末現況
- 10. 2月行事予定
- 11. その他
- ・支払基金・支部別医療保険分診療報酬等諸 率(中嶋副会長)

支払基金における、歯科診療の1件あたり の点数について、熊本県は全国で27位であ るとの報告がなされた。

なお、今後は、国保連合会における同データと併せて、それを参考にしながら、社会保険委員会の事業を進めていく。

- ・県歯会館で開催される講演会等を開催する 際の留意点(小島副会長)
- ・日歯連盟会長における候補者趣意書(浦田会長)

協議

- 1. 新入会員の承認(承認)
 - 一般会員1名の入会を承認した。
- 2. 平成24年度通常代議員会・総会の会務報 告書(承認)

平成24年8月から平成25年1月までの会務報告について、原案通り承認した。

3. 平成24年度熊本県歯科医師会会計収支補 正予算(案)(承認)

原案通り承認した。なお、補正予算の主な 内容としては、熊本県委託事業 (4種) 関連 のものとなっている。

4. 平成25年度熊本県歯科医師会会計収支予算(案)(承認)

原案通り承認した。なお、収支予算書に記載されない各積立金については積立金予算書に記載される。また、物品購入等の際には、貸借対照表には資産として記載されるが、予算書には記載されず、予算書には翌年の減価償却分として記載される事等、旧予算書との相違点についての説明がなされた。

5. 役員等選挙実施要領(承認)

原案通り承認し、今月末に全会員へ通知することとした。

6. 平成25年度年間行事予定(承認)

原案通り承認した。なお、追加、修正等が あれば専務理事または事務局へ連絡すること とした。

7. 日歯代議員会における地区代表質問

題目は、医科・歯科連携事業関連のものとし、内容については、各担当理事のもとで添削し今月中に取りまとめたうえで、修正したものを九州各県に送付することとした。

- 8. 会員からの会費・負担金減免申請(承認) 原案通り承認し、平成25年度も引き続き会費・負担金を免除することとした。
- 9. 熊本県歯科医師会21世紀プロジェクト答申書の答申内容の検討

本会の5つの基本方針のうち、①『経営の安定』において、「社会保険委員会」の前田理事、「医療対策委員会」の冨屋理事、「厚生・管理委員会」の牛島理事より、②『診療の支援』について、「学術委員会」の椿理事、「センター・介護委員会」の松本理事、「厚生・管理委員会」の牛島理事より、今期における取り組み、ならびに今後の課題についての報告がなされた。

10. その他

○九地連協議会における協議題

(渡辺専務理事)

一部修正のうえ、2月5日(火)に開催される常務理事会に提出することとした。

○モーターサイクルスポーツ選手へのマウス ガード作製ネットワーク構築(椿理事) まず椿理事が登録し、情報の収集を行なう こととした。

監事講評:片山監事、西野監事

閉 会:中嶋副会長

(広報 加藤 久雄)

がん患者医科歯科連携事業4月よりスタート

一合意書調印式一



2月1日(金)午後1時より県歯会館3階研修室において熊本県がん患者医科歯科連携事業合意書調印式が開催された。この事業は、熊本県歯科医師会が行うがん患者に関する研修(熊本県がん患者医科歯科連携事業 連携講習1・2 ※次年度に再度連携講習1・2開催予定)を受講



小島副会長の開会

し、連携登録歯科医に登録した歯科医師のリストを作成し、がん治療を行う病院へ提出する。がん治療を行う病院は、患者の治療が決まったら、入院前(術前)に歯科を受診するよう患者に説明し、連携登録歯科医院のリストから受診する歯科医院を選び、口腔ケアや必要な歯科治療を行う。入院中も専門的な口腔ケアや緊急処置が必要であれば、歯科医師が往診する。退院後も継続した口腔ケアや歯科治療を連携して行うというものである。平成25年4月より、国立病院機構熊本医療センター、熊本赤十字病院、済生会熊本病院とモデル事業を開始するため、この調印式を執り行うことと

なった。(1年間運営後に熊本県下18か所のがん拠点病院へ事業を拡大する予定)調印式には、

独立行政法人国立病院機構熊本医療センターより河野文夫院長、熊本赤十字病院より三浦正毅副院長、社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院より中尾浩一副院長の出席があった。式は、渡辺専務理事の司会で進行され、小島副会長の開会、牛島理事による趣旨・経過説明、合意書朗読後、合意書調印が行われ、その後国立病院機構熊本医療センター河野文夫院長、県歯浦田会長より挨拶があり、報道機関質疑応答(熊本日日新聞社、TKUテレビ熊本、KKT熊本県民テレビ)の後宮坂副会長の閉会で無事終了した。



牛島理事より趣旨・経過説明

H.25.2 熊歯会報



調印後に堅い握手

テレビ局も取材



合意書を持っての記念撮影



国立病院河野院長のご挨拶



報道機関から質問



浦田会長挨拶



宮坂副会長の閉会

(広報 加藤 久雄)



これからのオーラルリハビリテーション

一介護者歯科実技研修会 —

センター・介護委員会



岩佐部長

12月15 (土)、16 (日) に県歯会館4階ホールに て介護者歯科実技研修会 が開催された。

今回は平成23年度の研修会に引き続き高齢者の口腔ケア実技研修のアドバンスコースとして福岡県原土井病院岩佐康行歯

科部長を講師に迎え講演、実技研修が行われ、 受講者は両日合わせのべ250名を超えた。

まず浦田会長の挨拶があり講演に入った。 講演の内容は前回の復習として口腔の加齢 変化と口腔機能の評価について講演があり、 アドバンスコースとして口腔機能と栄養の問 題、口腔機能向上のための訓練を講演と実技 研修に分けて行われた。

一日目の講演の内容は、平成23年度の日本の死因別死亡数は肺炎が第3位になり、その95%以上が65歳以上の高齢者である。老人性の肺炎はそのほとんどが誤嚥性肺炎で、我が国の高齢化の現状を考えると要介護者数の増加につながる。その多くが食べることに問題を抱えており、歯だけではなく口腔機能を維持改善するために咀嚼嚥下を見直し、いかに歯科が関わったオーラルリハビリテーションが必要であるかの説明があった。

嚥下訓練は、摂食という一連の行為における問題に対して訓練を行う必要があり、摂食 嚥下運動の先行期・認知期、準備期、口腔期、 咽頭期、食道期それぞれにおいて食事の時の チェックポイントを把握し、加齢による摂食 嚥下機能の変化に対応する必要があるとのこ とだった。

また、摂食嚥下機能の低下は、低栄養をまねき加齢性筋肉減少症(サルコペニア)を加速させるので栄養学的なアセスメントも必要。これからのオーラルリハビリテーションは

- ①健康寿命=平均寿命となるように、高齢者 の寝たきりを予防する社会が求められてい る
- ②寝たきりの予防には、運動と栄養が重要
- ③栄養摂取の第一歩である咀嚼と嚥下について歯科は取り組んでいくことが必要



実技研修にも熱が入った

- ④従来のオーラルリハビリテーション=形態 の回復=機能の回復とは異なる考えが必要
- ⑤地域包括サービスの中に歯科が参加することが必要

とのことであった。

2日目は摂食嚥下リハビリテーションの流 れについての講演で

- ①誤嚥を疑わせる所見症状
- ②問診、スクリーニング検査
- ③専門的検査 (精密検査)
- ④訓練計画
- ⑤訓練実施
- ⑥再評価、ゴールの見直し
- ⑦ゴールからフォローアップへ とそれぞれ説明があった。

実技研修としてスクリーニング検査である 反復唾液嚥下テスト、改訂水飲みテスト、頸 部聴診法、オーラルディアドコキネシスなど を受講生同士で確認しながら行った。また、 呼吸訓練、咳嗽訓練、強制呼出手技、アクティ ブサイクル呼吸法を実技訓練した。

摂食嚥下リハビリテーションは、各個人の 摂食嚥下能力、全身状態、ADL、認知面を 把握し、どこまで回復しそうかをまず見通す。 次に本人や家族の希望、在宅、施設での対応 の問題を考慮しながらゴールを設定し、その 後の状態に合わせながらフォローアップをし 続ける必要があるとのことだった。

質疑応答では活発な意見交換が行われ、参加者の問題意識の高さが伺われた。

最後に松岡常務理事の謝辞、閉会の挨拶で 盛況のうち終了となった。

(センター・介護 山田 貴之)

H.25, 2 熊歯会報



年末の意見交換

合同役員会議

荒尾·玉名

12月13日 (木) 19時30分 より、玉名市の料亭「たが み」にて荒尾市・玉名郡市 歯科医師会合同役員会議が 行われた。

これは荒歯会・玉歯会の 役員が一年に一回、荒尾または玉名に集まり (今年は玉歯会が幹事)、会の運営に関する意 見交換及び親睦を図る目的で行われている。

会議は犬束会員の司会進行で始まり、冨永 玉歯会会長、福嶋荒歯会会長挨拶の後、下記 の議題に関して協議・意見交換が行われた。

- ①荒玉地区での「がん患者歯科医療連携講習 1」の開催(荒歯会より)
- ②「訪問診療、介護支援への対応 |

(玉歯会:髙﨑会員より)

③玉名郡市におけるフッ素洗口普及活動の進 捗状況報告(玉歯会:大林会員より) 会議終了後はおいしい日本料理とお酒が入

り、張り詰めていた緊張感から解放され、役 員相互の意見交換・親睦が佳境を迎えた。



来年度の行事を確認

例年、このように双方の会が行っている活 動や地域連携事業に関する取り組みを報告・ 協議することで、何かしらの助言、ヒントが もらえ、非常に有益な会議であった。様々な 面で交流のある荒歯会、玉歯会の関係は今後 も良好に続いて行くであろう。

(坂田 輝之)

若以世代的多数参加

上益城

- 忘年会 -

12月15日 (土) に、熊本 市内の「青柳」で上益城郡 歯科医師会の忘年会が行われた。

当日は、この不景気だ不景気だと言われて いる時代であるにも関わらず皆街に出てきて いるらしく、かなり道が混んでいて会場にた どり着くのに苦労した模様で、1時間近く遅 れてしまった会員もいたようだ。

上益城郡歯科医師会玉置会長の挨拶の後、 会は始まった。

今回の忘年会では若い会員の先生達の姿が 目立った。数年前から三十代の会員が増えて いる。お店でも若女将が迎えてくれ、世代交 代を感じたりした。

上益城の歯科医師会は和気あいあいとした 伝統があり、今回の忘年会でもそういう和や かな雰囲気であった。若い先生同士では同業 者のよしみで自分の医院の悩みを打ち明けた り、問題点に対してアドバイスをもらったり 解決のヒントを与えたり、年齢の差を超えて



和やかに歓談

良い友人関係を築いているようだ。

今回、甲佐町の新入会員が一人参加した。 その会員は、好感度が高く諸先輩方の話に素 直に聞き入る姿が見受けられた。

県議二名の参加もあり、議会の様子などを 教えていただくことが出来た。

会がお開きになった後は二次会場へ移動と なった。 (東 正也)



今年も地域医療区貢献

- 総会及び新年会 -

山鹿

1月5日(土)、山鹿市 歯科医師会総会及び新年会 が山鹿の「清流荘」で行わ れた。

総会では、神山久志山鹿 歯科医師会会長の挨拶の後、

県歯から、浦田健二会長が来賓でおいでになり、日歯、県歯の最近の動向について説明された。次期参議院選挙について、医療連携について等、多岐に渡り詳しい説明があった。

新年会では浦田会長の他に、中嶋憲正山鹿市長、幸村克典鹿本郡市医師会会長、江上祥一山鹿・植木地区薬剤師会会長、当選後間もなく御多忙な坂本哲志衆議院議員、渕上陽一・早田順一県議会議員、横手啓介山鹿市議会議長に来賓で出席頂いた。山鹿市歯科医師会の会員と植木地区の旧鹿本郡市歯科医師会会員



多くの来賓でにぎわう

の先生も昨年に引き続き参加頂いた。今回は 昨年末の政権交代の話などが話題になった。

医師会、薬剤師会、行政との連携を確認しつつ、山鹿歯科医師会の会員として、地域医療に昨年以上に貢献しなければならないと思った。 (小林 聡)

医師との連携を深めていこう

人吉

— 新年会 —

1月11日(金)18時半より刺す様な寒さの中、平成

25年の人吉市歯科医師会新年会が、人吉市の「翠嵐楼」にて行われた。今藤会長の「国が、医療の方針を病院から在宅へ決めたことで、これまで以上に医師と歯科医師の連携を深め頑張っていきましょう。」という年頭の挨拶により開会された。那須会員の乾杯の音頭の後、翠嵐楼の女将さんの計らいで、美味しいワインと暖かくて美味しい料理にしばしました。今回は、田中会員の新入会のおお記をした。今回は、田中会員が謝辞ともあり今藤会長から、人吉市歯科医師会のだっと歌を披露し、皆を魅了した。恒例のビンゴゲームは湯本会員が豪華景品を得た。その後花田会員の粋な計らいで、激辛ソースパスタのロシアンルーレットが催され、みごと御手洗会



今年も頑張ろう!

員と与田会員が引当て、商品の白衣を勝ち取った。その後会は盛り上がり、各大学別代表によるカラオケ合戦が行われた。閉会の辞を武末憲一会員の歌にて幕を閉じた。今年は歯科界にとって良い年になりますように。

(瀬戸 雄行)

H.25, 2 熊歯会報



明るい話題でスタート!

— 新年会 —

八代

1月12日(土)、午後5時より八代ロイヤルホテル2階マーシーホールにおいて恒例の新年会が開催された。司会進行は中山専務理事が担当し、まず厚生委員会を代表し木原会員の開会

例年通り立食スタイルの食事なので必然的に料理テーブルの周りに皆が集まり皿を持ったまま新年の挨拶が始まるのもいつもの見慣れた光景である。大皿の料理の他にもアラカルトのコーナーがあり、シェフがその場で焼き上げるフィレステーキや寿司、天ぷら、さらにラーメンまで提供されるので正月らしい



盛り上がるテーブルと精力的な宮坂県歯副会長

楽しい時間はあっという間に過ぎ去り閉会の時間が近付いた。福田会員が指名を受け万歳三唱のために壇上に登られるが話の途中の某会員のフライング万歳に会場は大爆笑!明るい新年の幕開けとなった。(岩崎 晃司)

日本強利医訓会有功章受章

阿蘇

— 新年会及び祝賀会 –

牧の阿蘇プラザホテルに於いて、阿蘇郡市歯科医師会新年会、及び高森経義会員の日本歯科医師会有功章受章祝賀会が行われた。会に先立ち熊歯キャラバン隊の松本信久理事から、介護保険について、また牛島隆理事からは、最新の一次救命処置について話しがあった。

1月12日(土)阿蘇市内

続いて場所を移して、阿蘇郡市歯科医師会 市原会長の挨拶の後、日本歯科医師会会員有 功章を受章された高森経義会員に花束の贈呈 が行われ、お礼の言葉を頂いた後、阿蘇郡市 医師会古閑宏副会長、阿蘇郡市薬剤師会下村 光一会長、県歯浦田健二会長、県歯中嶋歯介 副会長、産山村住民課甲斐啓補課長、県歯渡 辺賢治専務理事、同じく総務厚生担当牛島隆理事を 賓にお招きし、中嶋敬介副会長の乾杯の御発



花束の贈呈

声で宴が始まった。それぞれに新年の挨拶を 交わし、美味しいお料理とお酒でみなさん楽 しく歓談し、あっという間に楽しい宴は進み 最後は田上大輔副会長の一本締めでお開きと なった。

(乕谷 真)



歯科医師会の原点

— 新年会 —

1月12日(土)熊本市「城見櫓」において 菊地郡市歯科医師会新年会が催された。荒木 会長が今年4月1日から、菊池郡市歯科医師 会は今までの「社団法人」から「一般社団法 人」へと移行する。新たに組織の形態が変わ るこの時期だからこそ歯科医師会の原点につ いて先生方と確認しておきたいと思う。「原 点を見直す」、「原点を確認する」というとい うことは、歯科医師会の在り方を見直し、方 向性を確認し、そして、さらなる発展へとつ なげていくために必要な事だと考える。その 意味で、「一般社団法人」への移行は、私た ち自身が新たに出発するための良い機会であ る。「歯科医師会はどんな組織なんですか?」、 「歯科医師会は何のためにあるのですか?」 という問いに対する回答が、「原点」にある と思う。その「原点」というのは、定款に 「第3条 目的」として明確に謳ってある。 「本会は、医道の高揚、歯科医学の発達及び 公衆衛生の向上を図り、もって社会福祉及び 会員の福祉を増進することを目的とする。」。 これこそが歯科医師会の原点であり、目指す 方向でもある。肝心要(かなめ)の所である から、「社団法人」から「一般社団法 人 | への移行により定款を新たに作り 直しをせざるを得なかったが、この条 文に関しては「社団法人」の意思を引



和やかな雰囲気

き継ぐために、一部文言の追加はしましたが変更していない。そして、この条文は、「地域に信頼される歯科医師像の確立に向かって」というスローガンとして表現され、総会、及び理事会の式次第のはじめの部分に掲示を入れたち個人個人の歯科医師をつなぐ大事な部分でありますと述べられた。それから来賓の県歯小島副会長・坂本哲志衆議院議員にご挨拶をいただき、その後、工藤見に会員の乾杯の音頭により新年会が始まり、懇親会も美味しい料理・お酒で和やかに進ん

だ。最後に昨年入会された裴会員の今 後歯科医師会活動に対する心強いお言 葉を頂、中村理事の閉会の辞で盛会に 幕を閉じた。 (田中 弥信)

菊池

「糖尿病予防フォーラムで歯周病との関係を力説」

— 市民公開講座 –

糖尿病予防の市民公開講座の一環として1月20日(日)、午前10時より菊池郡市医師会立病院多目的ホールに於いて、菊池地域糖尿病予防フォーラムが、菊池地域糖尿病保健医療連携会議主催で「幸せは健康から~"延ばそう健康幸福寿命"糖尿病対策:水際作戦」というサブタイトルで開催された。予想を上回る200名以上の来場者となった。

講演内容としては、菊池郡市歯科医師会からシンポジストとして城 敦哉会員が、歯科の立場から生活習慣病の歯周病と糖尿を行ったことによりHbA1cが低下した症例を示さいながら、分かりやすく解説された。聴講ってしながら、歯周病が糖尿病と関わりを持っていたしないうことが理解できたようだ。 人口の5人に1人は糖尿病もしくは糖尿病患



予防フォーラムで 講演される城会員

重要性が確認された講演会になった。国や県が医療計画の中で重点項目に挙げている「5疾病5事業」には「糖尿病」が位置づけされており、県歯科医師会では、「糖尿病と歯周病の連携事業」が実施されている。このような地域住民を対象にした啓発事業に積極的に歯科医師会が関わっていくことは、歯科医師、歯科医師会としての責務であると感じた。

(南 信之)

H.25. 2 熊歯会報



ピンゴゲームで盛り上がる

— 新年会 —

球磨

1月26日(土)午後6時 半から人吉市「翠嵐楼」に て球磨郡歯科医師会新年会 が開催された。秋山喬会長 以下球磨郡歯科医師会の諸 氏とゲスト、それに今回は

院長夫人の皆様若干名の参加となった。稲留 裕士理事の司会によりスタートし、会長より 「新年の挨拶とゲストとの交歓の意義の再確 認、さらに今回は2回目となる院長夫人方の 参加もあり恒例のビンゴゲームも楽しみたい」 との挨拶であった。そして、ゲストによる乾 杯の音頭から宴会に移行した。その後、会員 やゲスト、ご婦人方との歓談に会場は大いに 盛り上がった。宴の中盤に差し掛かった頃、 向江富士夫理事の進行でビンゴゲームが行わ れた。

皆さん籤運が悪いのでは?と理事が心配するほど最初はリーチが少なかったがだんだん と終盤に差し掛かるとあちこちでリーチが出



和やかな新年会であった

始め、大きな商品を嬉しそうにゲットする姿 が会場に湧いた。特にご婦人方が堪能された ようであった。

やがて宴も終盤になり、中原孝典会員による、閉会の辞と恒例の一本締めにて盛会のうちに終了した。

(高野 秀司)



- ①今もっとも関心のあることは何ですか。②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
- ③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
- ④今後の抱負は何ですか。

一般会員



宮崎 康弘

熊本市南区

白藤3-2-100 みやざき歯科クリニック

- ①運動不足の解消
- ②安定した口腔内環境をできるだけ長期 間維持できるよう治療を心がけていき たいです。
- ③特色をみつけていきたいと思います。
- ④地域の方々に信頼される歯科医院を目 指して努力します。



平成24年度通常代議員会・通常総会のお知らせ

下記の通り平成24年度通常代議員会・通常総会を開催いたしますのでお知らせします。

記

通常代議員会 日時:平成25年3月23日(土)午後2時~

会場:熊本県歯科医師会館 4階ホール

[議事]

第1号議案 平成24年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算書(案)の承認を求める件

第2号議案 平成25年度熊本県歯科医師会事業計画 (案) の承認を求める件

第3号議案 平成25年度熊本県歯科医師会会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにそ

の徴収方法 (案) の承認を求める件

第4号議案 平成25年度熊本県歯科医師会会計収支予算書 (案) の承認を求める件

第5号議案 一般社団法人移行に伴う関係諸規則一部改正(案)の承認を求める件

「協議〕

1 時局対策について

2 その他

※代議員会は公開となっています。傍聴を希望される場合は、 会議場後方に席を用意してありますので、ご来場下さい。

通常総会 日時:平成25年3月23日(土)午後5時~(代議員会終了後)

会場:熊本県歯科医師会館 4階ホール

「議事〕

第1号議案 平成24年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算書(案)の承認を求める件

第2号議案 平成25年度熊本県歯科医師会事業計画 (案) の承認を求める件

第3号議案 平成25年度熊本県歯科医師会会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその

徴収方法 (案) の承認を求める件

第4号議案 平成25年度熊本県歯科医師会会計収支予算書(案)の承認を求める件

「協議〕

- 1 時局対策について
- 2 その他











自 平成24年12月25日 至 平成25年1月20日



所管	日付	摘要	出席	
	12月25日	21世紀プロジェクト会議	渡辺専務理事、田上理事他1名	
		仕事納め式	浦田会長、小島副会長	
	28日	第9回理事会 (1)新入会員の承認(2)第16回中規模県歯科医師会連合会の提出協議事項 (3)平成25年度各委員会の事業計画案並びに予算案 他	浦田会長他全役員	
	29日	月次監査 11月末現況監査	片山・西野監事	
	1月4日	仕事始め式	浦田会長、渡辺専務理事、八木常務 理事	
		新年挨拶廻り(県庁、熊本市役所) 県知事、熊本市長等への新年挨拶	浦田会長、八木常務理事、澤田事務 局長	
	5 日	九州各県専務理事連絡協議会(別府市)	渡辺専務理事	
		山鹿市歯会新年会(山鹿市・清流荘)	浦田会長	
	7 日	熊日・RKK新春交礼会(ホテル日航熊本)	浦田会長	
	8日	第 3 回選挙管理委員会	福田委員長他全委員、渡辺専務理事、 八木常務理事、牛島理事	
		第735回支払基金幹事会(支払基金)	浦田会長	
	9 日	第19回常務理事会 (1) 平成25年度年間行事予定(2) 監事の辞任届(3) 監事選任に伴う募集要項 他	浦田会長他常務理事以上全役員、牛 島理事	
総務	10日	第7回定款及び諸規則検討臨時委員会	蔵田委員長他全委員、小島副会長、 渡辺専務理事、八木常務理事、牛島 理事	
		県医療・保健・福祉団体協議会臨時理事会(県医師会館)	小島副会長	
	11日	熊本市歯会中央支部新年会 (熊本全日空ホテルニュースカイ)	浦田会長、渡辺専務理事	
	1111	会計打合せ H24年度補正予算、H25年度予算打合せ	八木常務理事	
		くま歯キャラバン隊 (阿蘇郡市) (阿蘇プラザホテル) 受講者:22名	松本・牛島理事	
		八代歯会新年会(八代ロイヤルホテル)	宮坂副会長	
		12日	阿蘇郡市歯会新年会(阿蘇プラザホテル)	浦田会長、中嶋副会長、渡辺専務理 事
		菊池郡市歯会新年会 (熊本市)	小島副会長	
		東京歯科大学同窓会 (蘇山会) 懇親会 (アークホテル熊本)	勇常務理事	
	15日	第2回県保健医療推進協議会 (熊本テルサ)	浦田会長	
		日歯青申連第2回理事会及び国税庁との連絡協議会 (日歯会館)	前野会員	
	16日	第20回常務理事会 (1)新入会員の承認(2)平成24年度通常代議員会・総会の会務報告書 (3)平成24年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算案 他	浦田会長他宮坂副会長を除く常務理 事以上全役員、牛島理事	
		国保診療報酬審査委員会新年会 (ホテル日航熊本)	浦田会長	
	18日	早産予防対策事業市民講座打ち合わせ会 (1) 早産予防対策事業市民公開講座	宮坂副会長、田上理事、城委員	
	19日	熊本市歯会新年懇親パーティー(熊本全日空ホテルニュースカイ)	小島副会長、渡辺専務理事、澤田事 務局長	
学 術	1月11日	学術委員会 (1) 松風共催講演会 (2) インプラント治療講演会スケジュール (3) 医科歯科連携事業 他	椿理事、井上副委員長他5委員	
	16日	県がん患者医科歯科連携事業連携講習Ⅱ (天草会場・前半) (ホテルサンロード) 受講者:28名	松本理事	
	1月5日	社会保険個別相談会 相談者:1名	田中委員長他1委員	
社会保険	7 日	レセプト事前チェックセンター 相談者: 2 名(電話・1 名、F A X・1 名)	前田理事、反後副委員長	
	20日	県歯科衛生士会リーダー育成研修会	反後副委員長	





所管	日付	摘要	出席
広 報	12月26日	広報小委員会 (1)会報12月号・第2回校正	加藤理事、佐藤委員長他1委員
	1月15日	広報委員会 (1)会報2月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他全委員
	16日	テレメッセ打合せ (1)1月31日(木)放送分	加藤理事
学校歯科	1月11日	日学歯役員報酬検討特別委員会 (日歯会館)	宮坂副会長
		学校歯科委員会 (1) スライド確認・編集 (2) 1月行事の確認	大林理事、河原委員長他全委員
	15日	学校歯科小委員会 (1) スライド校正 (2) 印刷会社との打合せ	大林理事、河原委員長
	17日	県PTA災害見舞金安全会判定審査委員会(県総合福祉センター)	西野監事
	18日	県学校保健会合同研修会(水前寺共済会館グレーシア)	浦田会長、宮坂副会長、大林理事、 河原委員長他全委員
医療対策	12月25日	医療相談 (1) 紛争事例の協議 (2) 福岡弁護士・損保との協議	冨屋理事、犬束委員
	1月9日	医療対策小委員会 新入会員研修会の内容	富屋理事、岡田委員長
	11日	医療対策委員会 (1)事例報告検討(2)委員提出協議題(3)理事報告	冨屋理事、岡田委員長他全委員
	17日	医療対策小委員会 平成24年度医療相談・苦情の分析、集計	冨屋理事、岡田委員長他1委員
センター・介護	12月27日	口腔保健センターカルテ・会計チェック (口腔保健センター)	五島委員
	1月9日	口腔ケア指導者養成研修会(熊本リハビリテーション病院)	松岡常務理事
センター・分茂	19日	口腔ケア指導者養成研修会(宇城市・パルシェ)	松本理事
	20日	県歯科衛生士会リーダー育成研修会	松本理事
学 院	1月8日	学院始業式 (学院校舎)	
	10日	学院役職員会 (学院校舎)	伊藤学院長他2名
	15日	学院運営審議会	浦田会長、伊藤学院長他8名
国保組合	1月19日	九歯連役員会 (宮崎観光ホテル)	浦田理事長
		九歯連協議会 (宮崎観光ホテル)	浦田理事長、桑田常務理事他2名
	20日	九州各県国保事務担当者連絡会 (宮崎県歯会館)	田代課長補佐、吉川書記

事業課からのご案内

₹01

団体定期(歯科医師会専用グループ保険) のご案内

保険期間 平成24年8月1日から1年間(中途加入できます)

- ★最高「2800万円」保障!無診査で加入OK!
- ★配偶者も1000万円まで加入 OK!
- ★1年更新で配当金は加入者へ還元!
- ★個人保険より団体保険が安い!
- ★入院保障も1日15,000円までOK!

団体定期保険は歯科医師会が契約者になり保険料を一括納付しています。 会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。是非ご加入下さい!

そのZ

個人でご加入の保険も保険料納付は 団体収納扱いでお願いします!

下記の保険会社と団体収納契約をしておりますので、歯科医師会の口座引落しがご利用できます。

保険料が団体割引でお安くなります。ご加入の保険内容に影響はありません。 手続きは簡単です。事務局が代行します。**是非ご利用下さい!**

かんぽ生命 日 本 生 命 朝 日 生 命 メットライフアリコ

第一生命 T&D フィナンシャル生命 富国生命

NKSJひまわり生命

住 友 生 命明治安田生命

アメリカンファミリー生命

三井生命

*詳細につきましては 県歯事務局 TEL:096-343-8020 担当 田尻 までご連絡ください

3 行事争定

9日(土) 国保通常組合会

12日(火) 第23回常務理事会

18日(月) 第24回常務理事会

23日(土) 通常代議員会

27日(水) 第12回理事会



熊本県ご当地よ坊さん

編

集

後

記

まだまだ寒さ厳しい昨今ですが、この時期になりますと高校、大学の受験生がおられる親御さんにとっては、胃が痛い日々が続いているのではないでしょうか?私も昨年長男が大学受験をしましたので同様の思いを経験しましたが、今さらながらに自分の両親の偉大さに感服しております。

さて息子はと申しますと、親の心とは裏腹に「親父の後は継がない」といわれとうとう違う学部へ入学してしまいました。最近の歯科事情と自身の診療所の経営を考えると彼の決意を押し曲げてまで「後を継いでくれ」と言い切れなかった自分に腹立たしい気持ちさえ抱いております。(エゴといわれるかもしれませんが)

先が読みづらく将来何が良いかも分からない世の中ではありますが、これから先子供達に堂々と我々の職業が良いと言えるような環境を創っていけるように努力しなければならないと思います。

受験生の子供がいる皆さんがんばれ!! (A.S)



くまもとサブライズキャラクター『くまモン』 くまもとサブライズ熊本県許可第1086号



発行日/2013年2月15日発行

発行人/浦田 健二

発行所/社団法人 熊本県歯科医師会 〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4-15 TEL.096-343-8020 FAX.096-343-0623

URL http://www.kuma8020.com

印刷所/コロニー印刷